

# 広報 ながはま 12月号

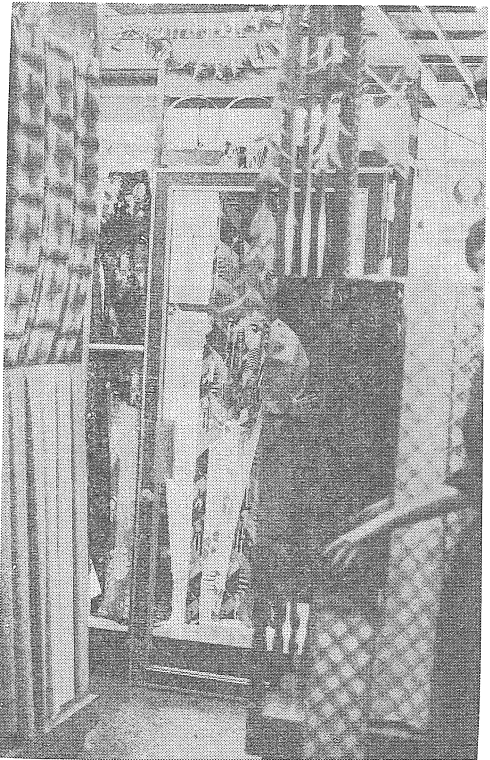


## 高値に 望みかけて

十二月はミカン出荷も最盛期、人手不足でネコの手も借りたい生産農家。  
昨年は決定的な豊作貧乏の汚名をかぶったミカン。今年は裏年ではあるが、長  
浜町では昨年の九〇割、約千三百五十トの出荷が見込まれている。ミカンの質も  
良好とか。「ことしこそはよい値で……」……ハサミの先々まで、ただそれだけ  
の願いがこもる。  
(写真は黒田で)

# 入りやすく 出やすい店に

## 商店経営診断から問題点を探る



長浜本町商店街では最近ポツリポツリと新しいインテリアを取り入れた店舗も見えるが……

我が国の経済は、昭和三十年代に目ざましく発展しました。けれども、その反面、過密現象と、過疎現象とが現われ、昭和四十年代に入っては、更に拍車をかけた形となり、その波は、当町にも押し寄せてきました。

当町の人口は、合併した当時には、二万三百人でしたが、今では一万四千余人に減少しました。工業開発にあっても、観光開発においても、そして、商店街の近代化においても、人口の増加がなければ、後退化した町と化すことは、いうまでもありません。

かつては、「長浜」といえば、あの「長浜大橋」と、イメージが浮んできて、長浜のシンボルになっていました。

ところが、急変する社会情勢下であって、そのイメージも消えかけました。そして、次に生まれたものは、南予開発の拠点として誕生したところの長浜臨海工業地帯です。

ここで、当町にあつては、「第

二次開発後の商店街」を考えておかなければなりません。

昭和六十年には、当町の人口は約三万人になると推定されておりこの時点で、長浜町の商店街は、どのような姿になればよいのか、という問題が生まれてきます。

先般、当町にあつては、愛媛県中小企業指導所に依頼して商店経営を分析するため、「商店経営診断」を実施しました。

その報告書にあつては、すでに配布を終えていますので、周知のとおりですが、つぎに、いくつかの問題点を掲げてみますと、まず現状では、

- 1、商勢圏の人口が少なく国鉄駅との接続が悪い。
- 2、商店街の中に非店舗が多い。
- 3、看板のない店が多い。
- 4、外からの見通しが悪い。
- 5、経営者は、他地域の価格をよく研究しなければならぬ。
- 6、正札販売、割引販売のタイ

- 7、商品の配列、商品構成、ショーケースの活用の仕方がたらない。
- 8、経営に対する考えが、消極的。
- 9、改装実施率がひくい。
- 10、回転率の低い商品の切捨てなどを考えなければならぬ。
- 11、大型店への対策が弱い。
- 12、陳列の方法に訴求力がな
- 13、商店街全体の統一美観がない。
- 14、本町通りが県道となつているので、大型車が通り、買物の場としては、不適である。

- 4、組織の整備。
- 5、共同事業の推進。
- 6、商店街の存在を知らず標識の整備。
- 7、同業者間の調整。
- 8、外装看板の統一的整備。
- 9、個別店舗のレベルアップ。
- 10、商店街の訴求力を高める集客機能の向上をはかる。
- 11、各店が、いっせいにある種の商品について、一定量だけ市価より安くし、顧客の愛顧にこたえ誘引をはかる。
- 12、接客とサービスの向上をはかる。

以上の問題点以外にも、多く指摘されていますが、紙面の都合上省略します。

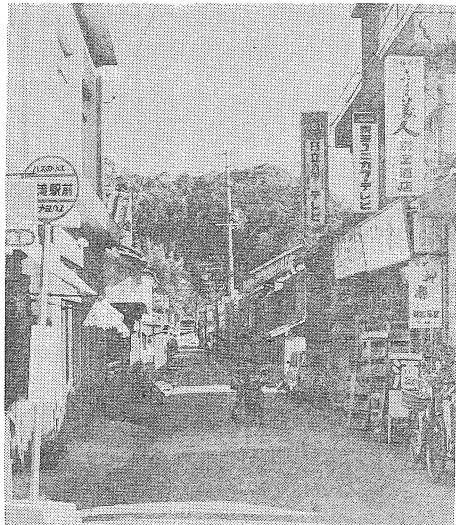
そして、対策の面では、

- 1、回転率の低い商品の切捨てなどをおこなう。
- 2、商品の配列、商品の構成のショーケースの活用などの配慮をし、在庫を規制する。
- 3、改装実施率をたかめる。

これらの諸問題については、一挙には解決できませんが、臨海工業とあいまって、商店街の問題を解決してゆかなければなりません。

ある専門家の話によりますと、その町が、近代化しているか、それとも、さびれているかの目安はその町の喫茶店に入って見ればすぐわかるというわけです。

とにかく、入りやすく、出やすい店になることが先決です。



＜秋の白滝商店街＞まず商店街というイメージづくりのスタートが望まれるのでは……

よくなったよくなりました国民年金

国民年金制度の改正法案が、このほど国会で成立し、年金給付額の大幅な引上げ、物価スライド制の導入、五年年金の再加入をはじめ、福祉年金の支給制限緩和や、二級傷害福祉年金の支給、老齢特別給付金の新設など、内容が大幅に改善されましたので、お知らせいたします。



よくなったよくなりました国民年金

年金額大幅引上げ

Table showing pension amounts for various categories like 老齢年金 (Old Age Pension), 障害年金 (Disability Pension), and 死亡一時金 (Death Benefit) with columns for 'これまでの額' (Previous amount), '増えた額' (Increased amount), and '新しく支給されることになった年金額' (Newly payable pension amount).

年金額が上げられるとともに、新しく2つの年金が支給されることになりました。

保険料(掛金)も改定

Table showing revised insurance premiums for 定額保険料 (Flat-rate premium), 5年年金保険料 (5-year pension insurance premium), and 所得比例年金保険料 (Income-proportionate pension insurance premium) for 48年12月まで and 49年1月から.

昭和三十九年四月一日から改定されることになりました。昭和三十九年四月一日から改定されることになりました。

自動スライド制に... 物価が上がっても年金はいつもそのままだというのでは、年金の意義が薄れてしまいます。

未納保険料の特例納付が認められます 国民年金の保険料は、納めずに二年間を経過したものは、その後納めたとしても納められない建前になって...

2級障害福祉年金 障害福祉年金の支給対象を拡げて、二級障害の人に障害福祉年金が支給されることになりました。

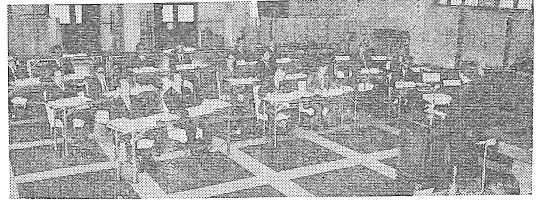
マイホームづくりの住宅資金貸付制度ができました 自分で住むための住宅を建てたり改築したり、建売住宅などを購入するための、いわゆる住宅資金の貸付制度が新しく設けられました。

年金を担保に利用できます 別に法律で定めるところにより年金を担保に融資を受けることができます。

「五年年金」加入を再開最後のチャンス 九〇〇円の割で納めることになり、さらに今年昭和三十九年六月三十日までに、合計五年分の保険料を納めると、昭和五十年七月分から五年年金が受けられることになりました。

昭和三十九年四月一日から改定されることになりました。昭和三十九年四月一日から改定されることになりました。

# 議会 10月定例会



長浜町議会十月定例会は、二十八日に開かれ、一般及び特別会計補正予算や条例改正など、十三の議案が原案どおり可決されるとともに、陳情文書一件が採択されました。

また、一般質問がおこなわれ、今回は五人の議員が質問に立ち、合わせて二十六件の質問をおこないました。  
可決されたこと、一般質問のおもなものの内容は次のとおり。

## 二次農構補助金、人権費など補正

今回、一般会計予算には一億六千七百三十四万円。特別会計では国民健康保険会計に百四十七万五千円、国民健康保険直営診療所会計に二十三万円、港湾特別会計に一万四千元、青島航路会計に七十四万二千円、農業共済事業会計に百十八万三千円。水道会計は、収益

## 老人福祉策

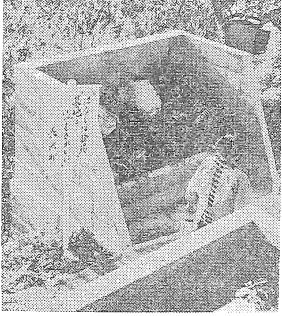
### 今一步検討を

質問 老人に対する施策を今一步検討されたい：大本。

答弁 健康で生きがいがあり、安定して生活ができるようになるよう努力しなければならぬが、最近私は老人福祉の問題に疑問を感じている。

それは、物質福祉に傾ける余りに精神面の福祉が後退しているというところで、これは両面から発達してゆく老人福祉が必要だとも思う。したがって、今後は教育面でも常識的に両立した福祉について考えてゆかなければならないと思

業構造改善事業の補助金に約八千万円。人事院勧告による公務員給与改正にともなう町職員などの人権費（引上げ分）約四千万円。小補地区公営住宅建設にともなう汚水処理場建設工事費と杭打ち工事費二千三百三十万円。同地区住宅団地用の公有財産購入費六百二十万円。喜多灘小学校講堂の移転及び補修費三百七十万円。水場及び別府（豊茂）地区のがけくずれ防災工事費百七十四万円。林業振興のための間伐対策事業費の補助金約百六十七万円。へき水ろう屋根ふき替え費五十一万円。長浜



完成した山際池の地盤補正工事の様子

共同墓地（山際）のはなしは捨場工場費二か所分十六万五千円。救急車タンカーのスライド式改修費十万円。野犬捕獲箱購入費八万円

う。私も努力を払ってゆきたい：町長。

## 休耕田復旧対策 の名案示せ

質問 世界の食糧情勢の変化にともない休耕田も今年で終りと聞いているが、山間地の水田の復旧はなかなかむづかしいし、また地目変換をするにも周辺地区の同意がないと実施できないといったような事態から考えて、これまで生産調整に協力してきた者が不利益をこうむらないような名案を考えていただきたい：大本。

答弁 長浜町の場合の生産調整

業構造改善事業の補助金に約八千万円。人事院勧告による公務員給与改正にともなう町職員などの人権費（引上げ分）約四千万円。小補地区公営住宅建設にともなう汚水処理場建設工事費と杭打ち工事費二千三百三十万円。同地区住宅団地用の公有財産購入費六百二十万円。喜多灘小学校講堂の移転及び補修費三百七十万円。水場及び別府（豊茂）地区のがけくずれ防災工事費百七十四万円。林業振興のための間伐対策事業費の補助金約百六十七万円。へき水ろう屋根ふき替え費五十一万円。長浜

## 利用しやすくなる 町民会館の 別名設けて

町民会館条例というものが新しく設けられ長浜町体育館兼中央公民館は、十月三十日から「町民会館」という別名を兼ね、この条例に基づいて今後はこれまで以上に自由な利用ができることになりました。

これは、従来の町体育館又は中央公民館という条件のもとでは社会教育法などにより利用が厳しく制限され、住民の希望にそぐわない利用ができなかったことからこの条例が設けられたもの。

これにより、これからは公の秩序をみだしたり、善良な風俗を害するなどのおそれがない限りは、政治、宗教などを問わず自由に使用できることになりました。

## 町職員給与と 条例改正

議員報酬も引上げ  
長浜の町職員、町三役、教育長の給与関係条例のほか、長浜町議会議員などの報酬などの支給に関する条例の一部改正されました。

町職員の給与は、人事院勧告による国家公務員の給与改正に順じて、今年の四月一日にさかのぼって引き上げて支給することになったもので、その平均引上げ率は一六・六七割。

三役、教育長の給与はこの改正により、月額町長二十五万円、助役二十一万円、教育長十七万円。議員報酬は十月一日から月額議長七万円、副議長五万五千円、議員五万円。

町職員給与と条例改正

町職員給与と条例改正

町職員給与と条例改正

町職員給与と条例改正

## 長小プール建設 陳情文書採択

長浜小学校校長と同校PTA会長から提出されていた「長浜小学校のプール建設について」の陳情文書一件は採択されました。

いつごろ実施してゆくのか、というようなことを検討してゆく時期であると思っている。

基本構想は方向づけができてい

るのだから、これからは基本計画をつくる上で必要な調査研究をや

ってゆくべきである。そして、そ

ういうものの中から実施の可能性

町民の同意、漁業補償の見とおし

## 老朽住宅 払い下げては

老朽住宅

老朽住宅

老朽住宅

老朽住宅

老朽住宅

老朽住宅

老朽住宅

## 今国会での 一般質問は

今国会での一般質問は

今国会での一般質問は

今国会での一般質問は

今国会での一般質問は

今国会での一般質問は

今国会での一般質問は

今国会での一般質問は

## 質問

質問

質問

質問

質問

質問

質問

質問

## 答弁

答弁

答弁

答弁

答弁

答弁

答弁

答弁

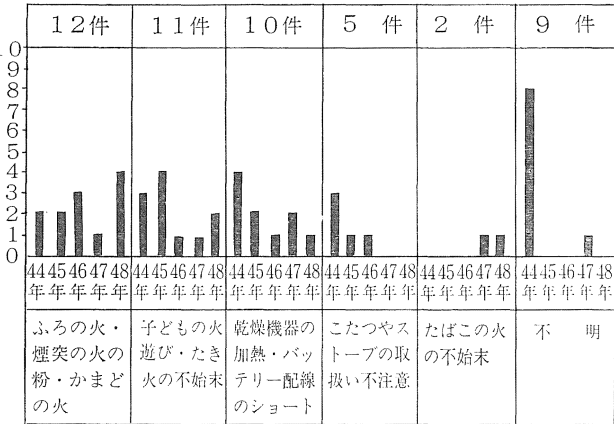
# 火災は人の不注意です!!

## ふろの火 煙突の火の粉 子どもの火遊び

最近では火災発生にシブズンではなく、たき口もいれませんが、とはいってもやはり冬は普段に比べて火を扱う数がグンと増えるためその危険性が多くなり、火災予防の注意点は、「火災は人災」であるといふことをよく自覚して、いれぼ、おのずと注意が払われべきものだと思います。

そこで、本紙では、過去をふり振り返り、昭和四十四年から今年十月末日までの原因別火災発生状況と火災発生の際のお互いの反省点をまとめてみました。

- ふろの火は、そのほとんどがマキの火。たき口を離れないように…。たき口周辺は整理整頓を。
- 煙突の火の粉は、そうじを怠ったためによるものが多い。こわれた煙突は今すぐ修繕を。また、煙突と家の軒との間隔はだいたいようぶですか。
- 親の知らぬ間に、あなたの子どもも火遊び…ってことも…。日ごろから、よく注意を。
- しいたけ乾燥機による火災が増えています。



**発見から消火まで**  
くり返すな問題点  
これまでの火災発生の際の問題点を振り返ると、次のような点が指摘されます。気をつけましょう

**○場所不明確な通報**  
どこの○○さん方なのかわからなくて困ったこともありま

**○ヤジウマによる消防車の通行および消火作業の妨害**  
このことは火災発生たびごとの問題ごとです。

**○無届山焼き、大焼却**  
火災さながらの煙が出、大騒ぎすることがしばしばありました。広い範囲に火を扱ったり、たきさんの煙を出す物を焼却する場合は必ず消防本部（役場総務課内）へあらかじめ連絡をしておいてください。

**○無届山焼き、大焼却**  
また、現場付近に人垣をつくらぬよう、道路や通路は必ずあけておいてください。

**質問** 老朽化している住宅を払い下げてはどうか：堤。

**答弁** 主旨には同感で、住宅が古くなると管理にも費用がいろいろ、できるだけ処分した方がよいと考える。

しかし、現在の公営住宅法では耐用年数がきた段階で国へ払下げを申請して認められた物件だけが払下げできることになっているので、この点御理解いただきたい：町長。

**格差なくせ**  
**出海中**  
**質問** 出海中学校の教育設備は長浜中学校に比べて少し欠けているという声があがっている。出海中学校として存続されている限りはその事実に基づいて長浜中学校なみにレベルアップされたい。その考えは？：塚木。

**答弁** 施設設備の新しいものと

古いものの差、大ぜいの生徒、充実した先生の配置などの内容についての差は否定できないが、教育設備そのものとか教育内容において格差があるとは考えていない。これで不満であるのなら早急に統合されるべきだと考える：町長。

**再質問** 設備の格差はないといわれたが、町のある重要なポストの人、指導的立場の人のことばの中に、「出海中学校は統合しないから設備はたいいていよい」というようなことが出てくることに不満をもっている。このことをどう考えるか：塚木。

**答弁** どういうような人がどういうようなことを言ったか私の知るところではないが、統合をしないからまま子にするとか、特定な考え方や見方をするなどという大それたことは全く考えていないので、誤解をとおいていただきたい：町長。

### 一般

議員が質問をおこないました。  
基、新盛己、頼永一夫の各

**進んでいるのか**  
**国道昇格**  
**質問** 松山分県戸内線国道昇格実現については前向きに進んでいるように感じるが、どのように取り計らっているか：塚木。

**答弁** このことは順調に進んでいる。県下で国道昇格候補路線は五線出ているが、その中でも本線はトップに上がっており、知事や土木部長らとの意見交換の中で、最優先路線として取りまうとめてある。しかし国道昇格というものは、国道審議会という会を経なければならぬ。この会は不定期開催で四十八年度は開会されず、四十九年度には開会される予定だ。この路線は開会される予定だ。国道に昇格させるので心配はいらぬ：町長。

**労働者尊重政策の確立を**  
**質問** 憲法に定められた労働三

法を尊重して、労働組合の育成や活動を援助する政策を早急に確立すべきだと思いませんか：新。

**答弁** 将来はそういうような時代が来るかもしれないが、現時点では、そういう行政指導をしてゆく考えはない：町長。

**総合病院建設計画は？**  
**質問** 総合病院建設計画の有無又は試案を示されたい。財政が豊かになって赤字を出さなくても済むようになったからできるというのではなくて、むしろ、この赤字をどのように克服しながら生命を守る手だてをしてゆかかというところに政治力をはたらかすべきではないか：新。

**答弁** 総論には同感だが、実施すべき時期については、やはり財政的に破たんをきたさないよう健全財政の中で計画処理すべきだと思ふ。したがってこの問題は、今後の長浜町の発展状態などにら

み合わせて意欲的に取り組んでみたい：町長。

**開発基本構想案 練り直せるか**  
**質問** 昭和四十三年につくられた長浜町の開発基本構想は、時代が変わった場合はその案を練り直すというような柔軟性はあるか：頼永。

**答弁** 私はあなたの考え方とは逆に、時代の流れが早ければ早いほど長期的なものの中で計画を立てていかないと、時代に即応した具体策というものは生まれないと考える。したがって、長浜町の計画というのは十年一区切で考えており、これが正しいと考える。この考えは単に長浜町だけではなく、例えば港湾の整備のみでなく、例えれば港湾の整備のみでなく、五年計画、また、今話題の新幹線計画を見ても、その体勢目途は昭和六十年である。

10月15日開函した声の箱に1通の投書がありました。あなたも共に考えてみてください。



などによるものと思われまます。運搬する車の方にゴミを落さないよう荷作りや積載に気をつけて運搬されるよう周知してください。

お答え……町内の家庭用のゴミはすべて町が処理業者に委託して処理させておりますが、収集範囲の関係から積残しのゴミが生じる場合、どうしても無理をして積過ぎることが時折あるわけでは

このような場合は、ロープで落ちないように縛るとか、覆いをかけるように注意をしてみました。今回の御注告を機会に、積過ぎになるような場合は規定のシートを覆わせるよう義務づけました。なお、ゴミを出されるみなさんもビニール袋、ダンボール箱などによるゴミ出しは、しっかりと荷造りをしてください。また、焼却場や捨場へ直接運搬する関係業者には、有線放送などにより周知徹底します。

土地（1㎡以上）を売買するときは4週間前までに届出を

愛媛県では、自然を保護し環境の保全をはかるとともに、土地利用の適正をはかる目的で「愛媛県土地取引に関する指導要綱」を制定して、今年の十月十二日から施行しています。これは一口に説明しますと、一畝以上の土地を売買する人は、契約を結ぶ四週

間前までに県知事に届け出なければ、将来その土地の利用については、いろいろな許可や認可が受けにくくなり、土地は買ったが利用できないという結果が生ずるといふものです。土地を買おうか、売ろうかとされるときは、事前に役場の係（商工課）へ御相談ください。

「ゴミ落ちないように……」

無記名  
声……ゴミ運搬車が、木ぎれ、土、石ころなどを落して通り、大変迷惑しています。これは車への積過ぎ、包装不良

レポート10月

会費2,500円以内に  
料理の交渉発注は推進委員  
——公民館結婚規則を改正——

24日、長浜町中央公民館の運営審議委員会が開かれ、公民館結婚の改善について協議がおこなわれた。その結果、今年十一月一日から下記のとおり規則が改められた。  
①これまで、記念品代を含めて二千円だった会費が二千五百円に。…物価上昇などのため。  
②これまで、当事者がおこなうことになっていた料理の交渉発注、出席者の受付従事は、結婚改善推進委員（婦人会からの推薦者四人）がおこなうことになった。…これまでのままだと規定会費以上による料理や会費で実施される方があり、真の結婚改善が実施できにくいため。

造船所などを視察研修

公害モニター

17日、18日、長浜公害モニターは、一泊二日の日程で、香川県坂出市の「一番の州工業地帯の川崎重工業K区坂出造船所」と、同県志度町の山土による海面埋立現地の視察研修をおこなった。参加モニター十四人。町環境衛生係二人同行。

今回同地を研修地に選んだのは長浜町が二次開発として計画している埋立てによる工業用地の造成と、これにもなる無公害企業の誘致について、最近町内でも造船所とが機械工業が話題にのぼっている現状から同造船所を中心に視察研修したもの。  
**（造船所視察研修記）**  
レンタルバスに乗り込んだモニター一行は、十七日午後一時半に

過去をみて  
未来を豊かなものに

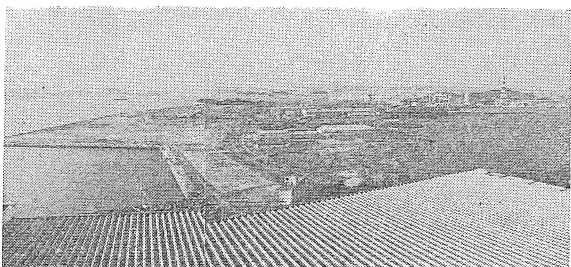
水はほとんど使用せず生活排水があるだけであることから心配はないものと思われ、こと造船業に限っては問題はないとの意志が表明された。

また、市役所係官の話によると一番の州工業地帯からの公害の苦情は過去一度もなく、市としても造船業に関しては、公害防止協定も結んでいない現状である。

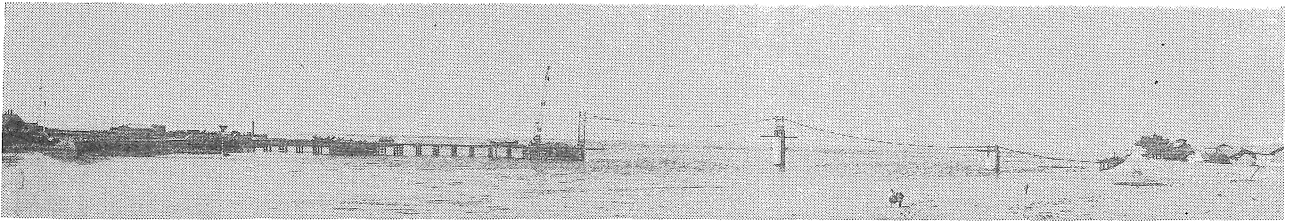
（志度町埋立現地視察研修記）

十八日は宿舎を午前八時に出発、同県志度町が山土により約十八万坪の埋立てをおこなっている現場を視察した。長浜町の晴海団地の場合とはまったく異なった造成工法であり、山土を取り、跡地利用を考慮した一石二鳥のこの工法に、一行は志度町民の開発意欲とその進んだ行政を感じさせられた。

最後に……  
ちなみにうわさされている造船業、造機業の誘致と、これらに対する公害行政についておこなった一歩先んじた今回のモニター研修は非常に有意義であったものと思ふ。（町環境衛生係長・平田）



約360万㎡（139万坪）の香の州工業地帯



長浜大橋工事進む(写真は11月10日現在)長浜からのピーヤは完成、現在は沖浦側からのピーヤ建設工事が進められている。



30日……今坊、日の浦地区が菊花展を開催(日の浦集会所で)



6日…長浜ライオンズクラブと長浜高校V.I.S.会員が住吉公園の章刈り、大そうじおこなう



独居老人家庭30戸にホームサイレンつく(写真は長浜18区上浦さん方)



25日……晴海ふ頭に昭和サボア社用重油輸送船初使用。たオイルクエの油輸送は陸送のことに今後は港へ発送されることになった。イルブエンスは町へ寄付された。

### よみ

## レポート

この欄は別記レポート以外のものを日にち順に簡単に報告したもの。保健衛生事業は省く。

1日：青島地区敬老会おこなう。対象者四十七人全員出席

2日：長浜町教育委員会開く。

委員長及び副委員長を選任するとともに、修学旅行実施要領の一部改正、長浜町小・中学校運営管理要領を定めることについての各議案を原案どおり可決。

3日：長浜中学校PTA役員約三十人が北条市の給食センターを視察。

4日：①相生婦人学級開く。三十人出席。開講式と、よい母親になるためについて学習おこなう。②老人クラブ幹部研修旅行おこなう。四十人参加。宇和島方面へ。③白滝生活学校開く。二十四人出席。化学繊維と加工について学習。

5日：①青年大学開く。青年大学生五十五人のうち二十五人出席。国際情勢について学習②民生委員十月定例会開き、共同募金の推進、敬老の家についてなど協議③長浜町民生委員と県事務所職員との懇談会開き、老人など社会的

に立場の弱い人たちに對する福祉について懇談。

6日：長浜公民館沖浦分館の役員研修会開く。公民館が果すべき役割の諸問題について研修。

8日：①今坊地区部落公民館長研修会開く。公民館活動について②研修③喜多灘婦人学級開く。二十人出席。ミカン農家の今後の方向について学習③今坊、日の浦地区婦人学級開く。十六人出席。お祭り用の料理講習おこなう。

11日：役場農林水産課職員と地域の評価員とで、町内各地区の稲の抜き取り調査おこなう。

12日：①出海沖と長浜沖に設置する漁獲投入事業の入札おこなう②長浜公民館の部落館長会開き、長浜地区町民運動会について協議③豊茂婦人学級開く。十人出席。貧血予防の料理講習、予防接種の効果、必要性などについての学習おこなう④榊生公民館役員研修会開く。二十二人出席。公民館が果たすべき役割の諸問題について討議⑤白滝地区合同老人クラブ定例学級開く。三十二人出席。体操や話し合いなどおこなう。

14日：①白滝商店街の人、白滝地区の町役場職員及び町商工課員ら約七十人が、白滝(滝)の大そうじや施設の補修などおこなう②観光協会白滝支部総会開く。

15日：白滝地区敬老会おこなう。対象者百六十七人のうち百四人出席(出席率六二・二)。

16日：中小企業融資審査会開き融資申請のあった一件を審査するとともに融資を決定。

18日：老人クラブ会長会開く。老人学級を十二月中旬に開催する

ことを決定するとともに、先に開かれた幹部研修会や老人大学大洲教室、県老人クラブ大会に出席しての反省などおこなう。

19日：①長浜商店街近代化特別委員会開き、ショッピングセンターの建設について協議②長浜町農業委員会開く。

20日：①青年大学開く。学級生五十五人のうち二十人出席。趣味について学習②今坊の大谷口・今坊浜婦人学級開く。十四人出席。おせち料理の講習おこなう。

23日：①特別職報酬等審議会開く②金山出石寺の観光開発について、関係市町村検討会開く。出石寺で。

24日：①町体育館(中央公民館)をもっと使用しやすくするためにはどうすればよいかについて意見を聞く会開く②茨木県三戸管内教育委員会の一行約二十人が長浜中学校を視察。

26日：長浜有線放送自動交換所建設工事の入札おこなったが落札者なしのため最低額入札者であった長浜の徳山建設と協議の結果、話し合いつく。

28日：長浜町母子会白滝分会の集い開く。約四十人出席。

29日：①長浜幼児学級開く。十五人出席。幼児の食事のつくり方実習おこなう②住宅改修資金貸付審査会開き、貸付申請のあった十二件を審査。

31日：①長浜公民館の部落公民館長会開き、長浜地区の町民運動会について協議。

その他：①十月の心配ごと相談所利用者数三人②各地区ごとに納税組合長会開く③各地区で住宅用地申告指導おこなう④各地区で体育大会おこなう(長浜地区は十一月)⑤各地区で地方祭おこなう。

# 表彰\*\*\*

小西 歳幸さん  
宮本幹之進さん  
長浜 中学校

柴の小西歳幸さん(五二)は、里親(身寄りのない子の親代わりになること)功勞により、去る十月二十六日、県社会福祉協議会長から、また、長浜三十三区の宮本幹之進さん(七〇)と、長浜中学校は、共同募金運動に功勞があつたことにより同日県知事から表彰。

大木 春明さん  
増田 晴茂さん  
山下 一仁さん

豊茂の大木春明さん(五二)は、永年PTA活動に功勞があつたことにより、全国PTA会長から表彰。

現在長浜町助役である増田晴茂さん(五五)は、長年統計事務に功勞があつたことにより、十月八日県知事から、また、長浜町役場職員である。三十三区の山下一仁さん(三三)は、長年統計調査に務めた功績で県統計協会会長から表彰。

宇都宮住民係長  
宮寛さん(五五)は、厚生省所管の統計関係事務に功勞があつたことにより、去る十月二十五日、厚生大臣から表彰。

また、同氏は、戸籍事務に功勞があつたことでも、去る十月八日松山地方事務局長から表彰。

大本収納係長

現在長浜町役場税務課収納係長である大本宗一さん(四三)は、県民税徴収に功勞があつたことにより、去る十一月一日、県知事から表彰。



## 寄付

- 下須戒の清泉 周さん (五七)
- 卓上算機 (一台) 一万二千八百
- アダプター(一台二千円)を長浜、沖浦、櫛生、出海、大和、白滝の各保育所へ一台ずつまた、書類整理箱(一個三千五百円)を豊茂と喜多灘保育所へ一個ずつ。
- 上老松の岡本亀格さん(三九) : 桜の苗木十本を大和保育所へ
- 昭和サボア株式会社 : 大気汚染自動測定器二基、自動風向風速計
- 記録計二基、同測定器及び記録計設置用プレハブ建屋二棟、その他電源設備二か所分(合計額五百四十四万円)と、オイルフェンス三百尺(六十九万円)を町へ。
- 豊茂の大木春明さん(五二) : 電子時計二個を長浜中学校へ。
- 長浜(十六区)の小西誠喜さん(四一) : 湯飲み五百個を長浜中学校へ。
- 青島の亀井幸さん(六〇) : 現金二万二千円を長浜町社会福祉協議会へ
- 長浜町連合青年団 : 劇団、新制作座長浜公演での収益金から、現金一万円を長浜町社会福祉協議会へ。
- 長浜の西村護さん(五八) : 「心配ごと相談所用に」と、中古の白黒テレビ一台を長浜町社会福祉協議会へ。

橋本アナ  
NYH、長浜町有線放送電話の橋本真弓アナウンサー(二二)は去る十月三十日、三十一日、(松山市)で開かれた愛媛県有線放送アナウンスコンクールで昨年に引き続き優秀賞(第二位)に入賞し表彰されました。



## 結婚

10月長浜町役場届出分(敬称略)

住 所	氏名・婚姻届時年齢
櫛生	久保田信義 (二四)
生	石内愛子 (二四)
生	竹内和弘 (二五)
東京	鶴崎コヨシ (二八)
長浜	三好元恵 (二九)
下須戒	上田三好 (二九)
野村	龍内那須 (二九)
白滝	那須邦子 (二九)
八幡	菊地秀雄 (三〇)
長浜	東トヨコ (三〇)
大洲	松本博志 (三〇)
五十崎	大野多喜子 (三〇)
出根	河地徹次郎 (三二)
島根	山本喜美枝 (三二)
伊予	吉本義雄 (三二)
三島	橋本タキエ (三三)

## お誕生おめでとう!!

10月届出分(敬称略)

住 所	保護者氏名	続柄	児名
仁久	友田逸朗	長男	哲也
浜	山下國廣	長男	憲太郎
浜	九鬼伸夫	長男	克紀
浜	水本登喜雄	二女	五由里
浜	門川和雄	長女	真弓
朝日	三浦勝美	三男	大平
黒田	三浦勝美	長男	勝義

## おくやみ

10月届出分(敬称略)

住 所	氏名・死亡時年齢
仁久	亀岡張裕 (三四)
仁久	渡邊マサ子 (三五)
長浜	坂本照子 (三九)
長浜	村上茂美 (五六)
長浜	増田啓太郎 (八六)
青島	亀井リツ (七四)
青島	中川ヨシエ (七八)
今坊	橋岡政好 (二五)
須沢	石井鈴子 (二五)
須沢	久芳 (二六)
須沢	山久 (七〇)
白滝	菊地國太郎 (六六)
白滝	門田五鈴 (五九)

## 人口世帯数

楽しく住みよい町・豊かで動きがいのある町  
・美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう。

	11月1日現在	前月との比較
人 口	14,119人 (男6,682人 女7,437人)	28人増 (25人増 3人増)
世帯数	3,975世帯	13世帯増



近ごろ議論の中に「たてまえ」と「ほんね」ということばがよく出てくる。たてまえ＝大義名分はこうでなければならぬが、ほんねはいろいろと事情を考慮して融通をきかした取り扱いにせよというものである。これは日本人の特性であるらしい▲交通事故を起こしたものは厳罰にすべし、と一応たてまえは誰でもこのように主張するがさて自分の身内とか自分自身のことになるとそこをなんとか寛大にとひたすら融通をきかしてもらうようほんねがまかりとおりはじめの憲法論議や順法斗争の理くつにも多分にこのようなたてまえとほんねの交錯が感じられるようである▲コミュニティーとか意志疎通というものがさまたげられるのもしばしばこのたてまえとほんねの混同によることが多いと思われる▲年末は物も心も忙しくなるともするとこのような混乱に拍車をかけることになりがちでもある。一年の締めくくりをする時期として、この師走(しはす)の月はわれわれの身の廻りのできごとについて、たてまえとほんねのけじめをつけるような考え方をしてみようではないか。そしてたてまえとほんねが矛盾しないような人間に生まれ変わった気持で新しい年を迎えたらどんなものであろうか。

